

DeltaGraph 6 Macintosh ReadMe

概要：

本書では、DeltaGraph 6 に含まれる主な問題点、新機能および強化点について説明します。DeltaGraph 6 は、32bit のユニバーサルバイナリアプリケーションです。Mac OS X 10.5 以降（10.7.x 含む）でご使用いただけます。DeltaGraph の詳しい製品情報については、<<http://www.redrocksw.com>>（英文）または<<http://www.poladigital.co.jp>>を参照してください。

ReadMe の内容

.....

0. インストール

I. バージョンの更新履歴

II. 既知の問題点と対処方法

III. テクニカルサポートへのお問合せ

.....

0. インストール

インストールするには、「DeltaGraph 6 のインストール」アイコンをクリックし、画面の指示に従ってください。

I. バージョンの更新履歴

2/24/2015

ver. 6.0.21 build 1

解決/修正/改善された問題：

・Mac OS X10.10 で起動しファイルを印刷またはエクスポートしようとするクラッシュする問題を修正しました。

・DeltaGraph を Mac OS X 10.10.0 ならびに 10.10.1 で起動した際、EPS 形式でエクスポート出来ない問題は、Mac OS X 10.10.2 で解決しました。Yosemite をお使いのお客様は、最新の Mac OS へアップデートすることをお勧めします。

このバージョンは 32-bit Intel バイナリです。Mac OS 10.5 以降で起動することが可能です。

9/24/2012

ver. 6.0.18 build 1

解決/修正/改善された問題：

- ・Mac OS 10.8.2 上で DeltaGraph を起動すると、システムを再起動しない限り、2度目の起動以降クラッシュしてしまう問題を解決しました。
- ・DeltaGraph で作成したファイルの内容が複雑で容量が大きい際、ファイルを上手く開けない問題を解決しました。

2/23/2012

ver. 6.0.16 build 1

解決/修正/改善された問題：

- ・以前のビルトで削除された一部の内蔵のデルタ記号が復活しました。

2/7/2012

ver. 6.0.15 build 4

解決/修正/改善された問題：

- ・インターネットの接続が確認されない場合に表示されるダイアログボックスの記載内容が変更されました。
- ・ハードディスクを初期化した後、DeltaGraph を起動しようとした際に発生していたライセンスのアクティベーションに伴う問題が改善されました。
- ・Windows 版で作成した DeltaGraph のファイルが時たま Mac 版の DeltaGraph で開けないことがある問題を解決しました。
- ・ファイルにページ毎の背景が使用されていると、次回そのファイルを開く際背景がページにリンクされない状態でファイルが開かれる問題を解決しました。
(共通の背景においては問題ありません)
- ・バージョン 5 で作成したファイルを開いてファイル内のテキストオブジェクトを編集する際、テキストに 2 バイトフォントが使用されていると、フォント名情報が失われてしまう問題を解決しました。
- ・データシートの名称が長いと、数式を作成した際 DeltaGraph がクラッシュしてしまう問題を解決しました。

12/22/2011

ver. 6.0.14 build 3

解決/修正/改善された問題：

- ・塗りつぶし等高線グラフ (XYZ、立体含む) のレンダリングに関する問題を解決しました。
- ・塗りつぶし等高線グラフ (XYZ、立体含む) の描画に関する問題を解決しました。
- ・アップデートをダウンロードする際、途中でダウンロードが停止してしまう問題を解決しました。
- ・DeltaGraph のバージョン 5 以前で作成されたファイルを開き、保存した際に発生する問題を解決しました。
- ・DeltaGraph のバージョン 5 以前で作成されたファイルを開いた際、ファイルに使用されている ASCII 以外の文字における変換機能が改善しました。

11/22/2011

ver. 6.0.12

解決/修正/改善された問題：

- ・テキストオブジェクトを含むファイルを EPS 形式で書き出すと、テキスト領域がラスターライズされてしまう問題を解決しました。
- ・ver. 5 またはそれ以前のファイルを開いて編集する際の安定性が向上しました。
- ・Mac OS 10.5.8 (その他のバージョンでも発生する可能性有) を使用している際、マイナスイ値を入力した場合に発生していた問題を解決しました。
- ・記号ダイアログ内で表示される内蔵の記号とフォント DeltaSymbol 記号の表示を完全に同じにしました。
- ・円グラフの奥行き部分に塗りのパターンが表示されない問題を解決しました。

9/26/2011

ver. 6.0.11

解決/修正/改善された問題：

- ・メインの画面ウインドウが分割ビューの場合、テキスト作成/編集領域が画面右側に大きく移動してしまい表示が隠れてしまう問題を解決しました。
- ・メインの画面ウインドウが分割ビューの場合、矢印キーでオブジェクトを移動すると、オブジェクトが移動しない問題を解決しました。
- ・3D 散布図の記号が正しく配置されない問題を解決しました。

- ・奥行きを追加した円グラフを描き、円を切り離した場合、裾の円が上部の円に対して正しく整列されない問題を解決しました。
- ・背景の編集をした場合、グラフページに背景がまったく表示されなくなる問題を解決しました。
- ・テキストに色付きの影が適用できない問題が解決しました。
- ・[テキスト]メニューの[書式設定]ダイアログで[両端揃え]を選択しても正しく動作しない問題が解決しました。
- ・[ページ数を選択]ダイアログ内にチェックボックスを追加し、操作したページのみならず、すべてのページに変更が反映されるオプションを選択できるようになりました。
- ・[書類情報]ウィンドウが改善されました。ドキュメント情報がより詳細に表示されるようになり、使用していない背景やレイアウトを削除するオプションも追加されました。
- ・[ページ名を指定]と[ページを削除]メニューは[編集]メニューへ移動しました。
- ・Mac OS Lion を使用している場合、[新しいバージョンの DeltaGraph を自動的にチェックする]機能が動作しない問題が解決しました。
- ・DeltaGraph から直接アップデート版をダウンロードする機能が追加されました。

8/18/2011

ver. 6.0.10

解決/修正/改善された問題：

- ・ver. 6 Windows 版で作成したファイルを開く際に発生していたいくつかの問題を解決しました。
- ・データシート上に入力した1バイト文字（例：m）を DeltaGraph 側で日付と勘違いする問題を解決しました。
- ・ver. 3.5 で作成されたファイルが開けない問題を解決しました。
- ・拡張子に.dgp を持つファイルが開けない問題を解決しました。
- ・異なるコンピュータから同じリクエストコードが発行されてしまう問題を解決しました。
- ・ICL コマンドを起動していると、DeltaGraph がクラッシュしてしまう問題を解決しました。ICL 出力は PDF または PICT としてクリップボードに出力されます。
- ・環境設定の描画タブで CMYK カラー描画にチェックがされている場合、カラーセットダイアログの CMYK カラーを編集箇所にチェックを入れずに色編集を行うと、CMYK カラー構成が崩れてしまう問題を解決しました。
- ・凡例を表示する際、記号とラベルテキストの距離間隔を狭めることができるようになりま

した。この設定は、グラフメニュー→凡例→凡例オプションダイアログから行えます。マイナス値は間隔を狭め、プラス値は間隔を広げます。

- ・2D グラフで 12 ポイント以下の記号を使用している際、記号の整列（横方向）が正しくされない問題を解決しました。
- ・いくつかのファイルでクラッシュする問題を解決しました。
- ・対 XY 折れ線グラフの凡例が正しく表示されない問題が解決しました。
- ・折れ線グラフを最適化するあらたなオプションが追加されました。このオプション（デフォルトではオン）は、5,000 個以上のデータからなる折れ線グラフ（記号なし）の描画スピードを最高で 10 倍速めます。但し、描画形式が 以前と異なり、線のエンドポイントやコーナーは角から丸へと変更されます。以前の描画形式を維持する場合は、環境設定の「描画」タブでこのオプションをオフにしてください。線のスタイルとして点線が選択されている場合は、最適化オプションは適用されません。また、線のエンドポイントも角から丸へと変更はされません。

4/5/2011

ver. 6.0.8

解決/修正/改善された問題：

- ・Apple スクリプトを利用した際に発生していたいくつかの問題を修正しました。
- ・1904 年日付システムを使った Excel ファイルをインポートする際に、4 年と 1 日分日付が早まりデータが読み込まれてしまう問題を解決しました。
- ・グラフのラベルに複数回にわたり上付き、下付きテキストが使用されていると、ラベルテキストが正しく表示されない問題を解決しました。
- ・グラフが選択されていない状態で、「データの改訂」ツールバーボタンをクリックするとクラッシュしてしまう問題を修正しました。
- ・「グラフオプション」と「誤差線」ツールバーボタンをクリックしても何も反応しない問題を修正しました。
- ・データシートビューにて下記の改善を行いました：
 - enter キーも return キー同様に動作するかたちで設定されました。
 - 複数のセルが選択されていると、tab キーと enter または return キーを押す事で、選択範囲内を移動することが可能となりました。
 - home と enter キーが使えるようになりました。
 - 日付と時間をデータシートに入力すると、データシート側でそれらのデータを正しく解析できるようになりました。（以前はただの文字列として表示されていました）

- いくつかショートカットキーが追加されました。

ビュー内を移動する場合 (例 データビュー -> グラフビュー) :

Command + Shift + [前のビューへ

Command + Shift +] 次のビューへ

データシート内 (例 データ#1 -> データ#2)を移動する場合 :

Command + Shift + ←(マイナスキー) 前のシートへ

Command + Shift + =(イコールキー) 次のシートへ

**キーボードが英字設定になっている必要があります。

ver.6

新機能 :

Mac/Windows 間におけるファイル形式が完全互換となりました。

アプリケーション全域にわたって **Unicode** テキストをサポートしています。

Macintosh OS で使用している **Unicode** テキストエディッタを搭載しました。

DeltaGraph でエクスポートする **EPS** ファイルは、最新の **EPS** ファイル仕様に基づいて開発されています。

PDF 形式でエクスポートしたファイルは **Pantone** スポットカラーをサポートするようになりました。

インターフェイスが変更されました:

- **Mac OS X** スタイルのドキュメントウィンドウ搭載。
- アイコン、ツール、ボタンの改良。
- アウトラインビューは削除。
- ドキュメントウィンドウでマウスのスクロールが可能。
- 書類設定は削除。ページ設定より書類の用紙サイズを設定。
- レイアウトサブメニューは編集メニューから表示メニューへ移動。
- ソータービューはオーガナイザービューへ変更。
- スライドショー機能は削除。
- 環境設定ダイアログボックスより古い環境設定項目は削除。

前バージョンからの変更 :

QuickDraw 形式の描画はサポートしなくなりました。この仕様変更にとともに、ベクトルの **PICT** 形式はエクスポートファイル項目から削除されました。

ツールバーのアイコンをカスタマイズするには、各ビューのツールバー上で **control+クリック** でコンテキストメニューを表示して編集します。

クリケットグラフのデータファイルを再びサポートするようになりました。DeltaGraph 6 を起動中に、Finder よりクリケットグラフデータファイルを選択し DeltaGraph のデータシートへドラッグします。ダイアログが表示されるので、その指示に従って操作をしてください。

データビューでセルの描画が変更されました。セルの長さ以上に長いテキストは切りつめて表示されるようになりました。

グラフ軸に上付き/下付きテキストを含むラベルを追加した場合、上付き/下付きテキストのベースラインの位置を変更することができます。変更するには、グラフを選択し **command+option+R** をクリックしてください。元の位置に戻すには、再度 **command+option+R** をクリックしてください。

内蔵の記号を選択した場合でもフォントの記号を選択した場合でも表示サイズは同じになりました。

テキストメニューより影サブメニューが削除されました。

ドローメニューのオブジェクトの属性ダイアログボックスよりドロップシャドウボタンは削除されました。同ダイアログボックス内の影ボタンより、全てのオブジェクトに対して影を適用することができます。

影機能の動作が変更しました。

テキストツールで作成したテキストに影を適用する場合:

1.
 - 影の種類としてドロップシャドウと Quartz が有効です。
 - ドロップシャドウは色やパターンはサポートしません。

グラフのラベルやシンボルに影を適用する場合:

- 影の種類としてドロップシャドウと Quartz が有効です。
- ドロップシャドウはパターンや背景色をサポートしません。

その他のオブジェクトに影を適用する場合:

- 全ての影の種類をサポートします。

II. 既知の問題点と対処方法

ブレンドのスタイルとして Quartz を選んだファイルを EPS 形式でエクスポートしようとする、ポストスクリプトエラーが発生します。これは Apple 社の Mac OS X 10.6.4 以前の OS に搭載された Postscript writer の

リミテーションです。Apple 社では、この問題を認識しています。回避法としては、ファイルを EPS 形式にエクスポートする場合は、ブレンドのスタイルとして Quartz 以外を選択してください。

DeltaGraph の Windows 版で作成されたライブラリファイルを読み込むことはできません。回避法は現在ありません。今後のアップデートで改善される予定です。

ファイルを EPS 形式でエクスポートする場合は、プレビューイメージを含みません。これは現在の DeltaGraph の仕様です。

EPS 形式でエクスポートされたファイルは PS プリンタでのみ印刷が可能です。これは現在の DeltaGraph の仕様です。

グラフメニューのグラフ種類の変更で円グラフを選択すると、グラフが歪んで表示されます。現在の回避法としては、手動で修正する以外方法はありません。

・テキストメニューのフォントを表示を選択しフォントパネルをドキュメント上に表示させた後、フォントパネルウィンドウの X をクリックしてパネルを閉じると、サブメニューの名称がアップデートされません。その為、次回フォントパネルを表示する際のメニューの名称が、フォントを隠すになっています。ただし、フォントを隠すを選択しても、問題なくフォントパネルは表示されます。

・大きなサイズのデータをインポートするとファイルサイズが膨大に膨らむ問題が確認されています。現在この問題における回避法はありません。今後のアップデートで改善される予定です。

III. テクニカルサポートへのお問合せ

テクニカルサポートとして、下記のリソースをご利用いただけます。

DeltaGraph の一般的な使い方については、オンラインフォーラム (<http://support.redrocksw.com/board>) (英文)で相談することをお勧めします。

技術的な問題については、DeltaGraph ナレッジベース

(<http://support.redrocksw.com/dgknowledge>) (英文)を参照してください。

日本語でのお問い合わせは、電子メールかお電話で日本国内販売店である日本ポラデジタル株式会社（下記詳細）のテクニカルサポートにお問合せください。電子メールでお問合せいただく場合、ご利用になっている **DeltaGraph** のバージョン、オペレーティングシステム、および問題の内容をご記入ください。これにより、迅速に対応することができます。

日本ポラデジタル株式会社 HP: <http://www.poladigital.co.jp/>
電子メール: jpdusersupport@poladigital.co.jp
電話: 03-6801-2333

日本ポラデジタル株式会社
113-0034
東京都文京区湯島 2-16-10 MASS ビル
代表 (03) 6801-2331

The DeltaGraph Team
Red Rock Software, Inc.
10 West Broadway, Suite #475
Salt Lake City, UT 84101
(801) 322-4322